



# あばん かわらばん 2018年 2月号

クラブ公式のホームページは

アバンツァーレ

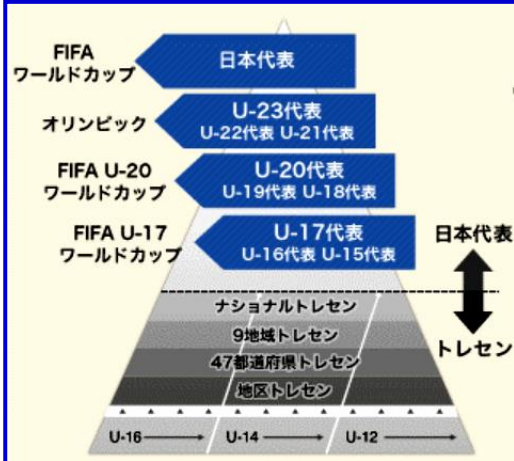
簡単検索

アバンツァーレ公式 Facebook

フェイスブック アバンツァーレ山形SC

## 速報 2017 ナショナルトレセンU12東北

### アバンツァーレ山形SCから 2名 選出されました!



#### ナショナルトレセン(トレセン制度)とは・・・

「日本サッカーの強化、発展のため、将来日本代表選手となる優秀な素材を発掘し、良い環境、良い指導を与えること」を目的に始まった制度。名称をトレーニングセンター(訳してトレセン)とし、チーム強化ではなく、あくまでも「個」の力を高めることを目標としている。日本を代表し、世界で闘うためには、やはり「個」の力をもっともっと高めていかなくてはなりません。そこで、各地域から選抜された選手たちにより、レベルの高い者同士が互いに刺激となる状況をつくるのがトレセンの目的。テクニックやフィジカルの面から、その「個」のレベルに合ったトレーニング環境を提供している。 **日本サッカー協会 HP より**

左図のように日本代表を頂点としたピラミッド状になっているのがトレセン制度。今回アバンから選出された2名は東北選抜として選ばれた山形県代表の選手となります。ちなみに山形県からは10名の選手が選ばれています。そのうちの2名がアバンの選手です! 彼らの他にも、県選抜にあたる「県トレセン」、その下の「地区トレセン」にアバンの選手が数多く選ばれています。日頃のスクール練習からの積み重ねが評価されているのでしょう。ちなみに垂石コーチも山形県のトレセンスタッフとして様々な活動に関わっています。

### 選ばれた2名に突撃インタビュー



**植松 駿太 くん**  
(うえまつ しゅんた)  
天童火曜日会場 6年  
★チャームポイント  
→この笑顔♥  
★得意なプレー  
→体の強さを活かしたドリブル突破と守備



5年生の時にフットサルで全国大会へ出場し、6年生ではサッカーで全国大会に出場。この経験が、サッカー選手としての目標をはっきりさせてくれ自分のレベルを高めてくれました。ナショナルトレセンに選ばれたのも、一緒に頑張ってきた仲間、そしてサッカーを教えてくれたコーチ、支えてくれた両親のおかげです! みんなのおかげで成長できたことに感謝して、山形県代表の選手として、思いっきりチャレンジして来たいと思います!



**木下 晴陽 くん**  
(きのした はる)  
東根水曜日会場 6年  
★チャームポイント  
→仲間想いのやさしさ♥  
★得意なプレー  
ミドルシュートや  
周り活かすパス



選ばれて本当にうれしいです! 日頃練習して来たことをナショナルトレセンで活かすことと、コーチから教わったサッカー以外の「人として、選手として大切な事」を意識して良い選手になれるように頑張ります! 選手コースに入りたてのころ、いろいろ教えてくれた仲間たちがいたから、厳しい中でも楽しくサッカーができました! これから、今まで以上に仲間を大切に、一緒にレベルアップできるように頑張ります!

### 高みを目指した挑戦こそ成長のカギ 選手コース参加者募集!

アバンツァーレ選手コースとは平日実施のサッカースクールの会員の中で「もっとうまくなりたい!」や「本気で試合に出たい!」という向上意欲を持った子供たちが参加できるコースです。日本サッカー協会に選手登録をして、小学生年代のサッカー公式戦へ出場します。現在在籍している選手は、1年生から6年生まで40名。山形県内でトップクラスの実績を残しており、2016年にはバーモントカップフットサル大会全国大会出場、2017年の今年は今全日本少年サッカー大会で山形県代表として全国大会に出場しました。スクール練習よりハイレベルな指導と、本気で勝利を目指すチームワークは、選手コースでは味わえません。また、私たちの使命でもある、「プロサッカー選手の輩出」を実現させるべく、サッカーだけではなく「一流の選手になるための習慣」として私生活の部分でも高い意識を保てるよう指導しています。



詳しくは「選手コース体験のご案内」をご覧ください!

### お知らせ 第41回全日本少年サッカー大会全国大会参加報告書が閲覧できます



昨年12月末に開催され、山形県代表として出場した「第41回全日本少年サッカー大会全国大会」の出場報告書を、アバンツァーレのクラブホームページにて閲覧できるようになりました。試合結果はもちろん、選手、チームの課題と強みの分析、参加選手のレポートなどをまとめましたので、これからの子供たちの成長に役立てて頂ければ幸いです。詳しくは、アバンツァーレ Jr サッカークラブ公式ホームページをご覧ください!





# サッカースクール 1月の練習テーマ 対人～1vs1～

1月の練習テーマは「対人プレー(1vs1)」でした。11月のテーマにも上げましたが、12月に全国大会に出場して改めて「1vs1」の重要性を痛感、きちんと整理してトレーニングしなければならないと感じました。今回は、1vs1の攻防の中でも「相手の様子を観て判断する」ことにフォーカスしてトレーニングしました。しっかり身につけたテクニックも、使う状況によってはピンチを招いてしまったり、またちょっとしたコツだけで急激に1vs1が強くなったりと、様々な現象が起きた1か月間となりました。この1vs1については我々スタッフも再度研究、技術習得状況を確認していきたいので、2月も同じテーマを継続してトレーニングしていきたいと思っております！



「状況を観る！」  
「状況の理解する！」  
チームや、自分が今どんな状況にいるのか。そして、その状況をどうやったら最高の状況に変えることができるのか。周囲の確認と、状況に応じた判断がサッカーにとって必要不可欠。そのために、いろいろなチャンスの作り方や、ピンチの脱出方法を覚えるのと同時に、状況を見極める「目」を育てていこう！

## 1月クラブイベント報告

2018年最初のクラブイベントは35名と、たくさんの方々に参加してもらい大いに盛り上がりました！大人チームと子供チームに分かれて白熱したバトルが展開されていました！また、大人チームはちょうど隣で練習していた選手コース高学年チームとも試合をしました！特殊なルールで苦戦？(笑)していましたが、こちらも楽しんでいただけたようで良かったです！2018年も、楽しく成長できるように、一緒に頑張っていきたいと思います！



2018年もよろしくお願ひ致します！

## 第22回 AVANZARE 杯争奪 サッカー大会

3月24日(土) 5,6年生の部  
3月31日(土) 幼稚園～4年生の部  
東根市民体育館にて開催決定！

3月に開催予定の第22回アバンツァーレカップの詳細が決定しました！3/24(土)が5,6年生の部。3/31(土)が幼稚園～2年生の部と3,4年生の部を時間を分けて開催します。会場は東根市民体育館。詳しい大会要項、試合日程などは、今月の練習日程表の同封のアバンツァーレカップ大会用にてご確認をお願い致します。また、クラブ会員全員を参加エントリーしていますので、お休みする場合はご連絡ください。皆さま楽しみにお待ちください！

## 2月は！ 節分カッパ ミニサッカー大会！

2月3日は節分！旧暦でのお正月にあたります！そんな節目のタイミングでクラブイベント開催します！子供たちも、大人の皆さんも、心の中にいる悪い鬼をミニサッカーで汗と一緒に追い出してしましましょう！会員のみんなはもちろんお父さん、お母さんや、ご兄弟姉妹、お友達、サッカー初心者の方でも参加可能です！アバンクラブイベントは「毎月1回、アバンに関わってくれる皆様にサッカーを楽しんでもらう！」をコンセプトにしています。みんなで思いっきりサッカーを楽しんで「福」を呼び込みましょう！皆様のご参加お待ちしております！



- 開催日 2月3日(土) 14:00～15:00 (1時間程度)
- 会場 フットサルコート クラッキ (天童火曜・金曜日の練習場)
- 参加費 無料
- 参加資格 アバンに在籍する会員とご兄妹、お友達の参加もOK！

※参加申し込み不要！お気軽にご参加ください！

※子供たちへの「リーダーシップ教育」の観点から、利用する会場とその周辺の清掃活動を行います。コーチと一緒に日頃の感謝の気持ちを込め清掃しましょう！ご協力宜しくお願いします。

## バス送迎サービス実施中！

アバンツァーレでは送迎サービスを行っております。専属の運転手さんによるクラブの車両を使用した送迎サービスです。現在、バスのように送迎ルートを設定し子供たちを送迎しています。「仕事などの関係でどうしても送迎ができない」という保護者の皆様、少しでもサポートさせて頂きたいと考えております。下記までご相談ください。

問合せ 山形地区統括 垂石 竜志 TEL 080-1811-7961  
メールアドレス avan-yamagata@star.ocn.ne.jp

(文章責任：垂石 竜志)

## 事務の 佐藤さ～ん！ ～アバンツァーレ事務局通信～

みなさんこんにちは、事務局の佐藤です。小学3年生になる娘が「初日の出を見たい」とのことで、5時半頃に起床し家族で太平洋へ。思いの外、初日の出を見に来る人がたくさんいて海沿いの道路は渋滞していましたが、なんとか無事に初日の出を拝むことができました。恥ずかしながら私自身、これまで初日の出を拝んだことがなかったので、私にとっては人生初めての初日の出となりました。とてもきれいな日の出だったので、これから我が家の毎年の恒例行事にしたいと思います。

